

2021年 **9月25日** [土] **16:00-18:00** 参加費無料 ※姫路中継会場の開始時間は15:50
参加者募集中 Zoomウェビナー参加 400名 姫路中継会場参加 90名

オンライン国際シンポジウム

AMRという健康危機

新型コロナウイルス感染症からの学びを、
サイレントパンデミックである
薬剤耐性（AMR）への対策に生かすために、
わたしたちができること

薬剤耐性（AMR）とは、感染症に対して抗微生物薬が効かなくなる問題です。このまま対策を行わないと、2050年にはAMRはがんよりも大きな問題になると言われています。早急に対策を行うことが必要です。第72回WHO西太平洋地域委員会が10月に姫路で開催されることを記念し、日本では、まだまだ認識が低いAMRの問題について、国内外の現状を産学官民の感染症関係者で共有し、日本における今後の対策について議論するシンポジウムを開催いたします。

▶開催概要

※姫路中継会場の開始時間は15:50

2021年9月25日（土）16:00-18:00 参加費無料

言語：日本語・英語（同時通訳あり）

●オンライン参加（Zoomウェビナー）定員400名

●姫路中継会場 定員90名

姫路市文化コンベンションセンター

アクリエひめじ4階 中会議室

兵庫県姫路市神屋町143-2 姫路駅徒歩10分

※姫路中継会場における感染症対策等の運営については、姫路市役所に
お問い合わせ下さい。（姫路市役所 地域医療課 電話：079-221-2399）

▶お申し込み

Web サイトの申込フォームより

<https://jigyuu.com/amr2021/touroku.html>



▶お問い合わせ

シンポジウム事務局まで（オスカー・ジャパン株式会社国際事業部）

e-mail: amr2021@oscar-japan.com

日本医師会生涯教育制度及び日本歯科医師会
生涯教育制度の認定単位申請中。

▶主催：AMRアライアンス・ジャパン、姫路市、姫路市医師会、姫路市歯科医師会

▶後援：厚生労働省（調整中）、姫路薬剤師会、兵庫県看護協会西播支部

▶協賛：日本製薬工業協会



AMRという健康危機

オンライン国際シンポジウム

プログラム 敬称略

★は姫路中継会場より登壇予定

15:50-15:55	ご挨拶 (姫路会場のみ)	石橋 悦次	一般社団法人 姫路市医師会 会長 ★
16:00-16:05	開会・趣旨説明	乗竹 亮治	特定非営利活動法人 日本医療政策機構 理事・事務局長 /CEO
16:05-16:25	メッセージ	葛西 健 塩崎 恭久 尾身 茂	WHO 西太平洋地域事務局 (WPRO) 事務局長 衆議院議員／元厚生労働大臣／ 薬剤耐性に関するワンヘルス・グローバル・リーダーズ・グループ 委員／自由民主党 データ・ヘルス推進特命委員会 委員長 独立行政法人 地域医療機能推進機構 (JCHO) 理事長／ 新型インフルエンザ等対策推進会議 議長
16:25-16:40	講演①	世界的な保健課題である AMR - 英国からのメッセージ - Dame Sally Davies UK Special Envoy on Antimicrobial Resistance	
16:40-16:55	講演②	日本における AMR 問題の現状と今後の対策への期待 大曲 貴夫 国立国際医療研究センター 国際感染症センター センター長／ 国立国際医療研究センター病院 AMR 臨床レファレンスセンター センター長	
16:55-17:55	パネルディスカッション	抗微生物薬の適正使用	
<登壇者> 順不同		Socorro Escalante	The Regional Coordinator for the programme on EMT and AMR at WPRO
		大曲 貴夫	国立国際医療研究センター 国際感染症センター センター長／ 国立国際医療研究センター病院 AMR 臨床レファレンスセンター センター長
		河村 哲治	独立行政法人 国立病院機構姫路医療センター 院長 ★
		阿真 京子	「子どもと医療」プロジェクト 代表／特定非営利活動法人 日本医療政策機構 フェロー
		江浪 武志	厚生労働省 健康局 結核感染症課長
		井上 肇	内閣官房 新型コロナウイルス感染症対策推進室 次長
		伊藤 達哉	日本製薬工業協会 国際委員長
<モデレーター>		乗竹 亮治	特定非営利活動法人 日本医療政策機構 理事・事務局長 /CEO
17:55-18:00	閉会の辞	清元 秀泰	姫路市長 ★

※プログラム及び登壇者は変更の可能性がございます。